

た

たうたてし	三七	たえせぬいへの	(三九七)	わかみのかたは―	三六九	かたいとながら―	一四八
たえしより		たえせぬみちの	三五八	たえぬとたにも	二五〇	たえやはてぬる	一九五
―うらみそわたる	(一八三)	たえせぬみちを	(三六九)	たえぬはかりそ	二〇九	たえゆくおとを	一五九
―かよひしにほの	一四二	たえたえに		たえぬひつきの	三五六	たかあきかせと	三〇七
たえすおつるは	四八二	―あらはれわたる	一八五	たえぬへし	三五四	たかあきの	一六三
たえすこきおろす	一六〇	―さひしきなひく	三三九	たえぬほしあひの	三八七	たかあきつゆに	二四七
たえすして	(元四〇)	たえたえみゆる	五〇	たえぬよもなく	三九二	たかいつはりそ	二五二
たえすそひとの	一八六	たえたたるみすの	三〇四	たえぬらむ	三九二	たかいつはりそ	三二〇
たえすたつ	一九六	たえてさくららの	三〇九	―のきはのすきに	三九二	たかおきとりて	四六一
たえすとも	二八五	たえてたえゆく	(三九七)	―のころなみなき	一九二	たかおきすなり	四七四
たえすむすへる	(三六三)	たえてつれなき	三九七	たえぬれと	二九二	たかおもかけか	(二四九)
たえすものおもふ	二八三	たえてつれなく	三九七	―なほやまのはに	二七〇	たかかきねとか	三〇六
―なかつきのそら	二八三	たえてはさらに	二五七	―をしむにとしの	二七〇	たかかたに	二四四
―ひとのなけきは	二四三	たえてみしかき	四四六	たえはてにけり	二〇〇	たかかひかへる	四四四
たえすやとかる	二四三	たえてみしとは	二五〇	たえはてむ	三七一	―おけるとほめの	四四六
たえせざりけり	二四三	たえにけり	二六六	たえまかな	二四一	―かたのにいづる	四四六
たえせすは	二四三	たえにしことの	三九六	たえまたえまの	三七	―みよりのかたの	四四三
―ことはことの	二五九	たえぬおもひの	二四三	たえまなりけれ	四三	―やふをたたきて	四四七
―わくらむのりの	二五九	たえぬおもひを	三三九	たえまのそらに	三六三	たかかひのやま	四四六
		たえぬけふりを	二五九	たえまより	二〇三	たかかよひの	三三九
		あさまのやまは―	二五九	うきなかのをの―	二七七	たかきぬきぬの	一六一
							(一八五)

たかきむかしの	四〇二	たかそらすらむ	四〇二	たかにはむしの	四〇三	たかののみゆき	三九四〇
たかこころにて	二四六〇	たかたぬき	四三八	たかぬくたまに	三八九	たかののやまに	一六六七
たかことつてを	三五四	たかためと	一〇六	たかぬくたまの	三八九	たかはくくらへ	四三三
たかことのはか	一六四九	たかために		たかねのさくら	九	たかはよろさ	四九八
たかさこの		―ぬれつつしひて	三二二	たかねのやまの	三五二	たかはやるを	四〇七
―かすみのうへの	二〇三	―みたれそめたる	三九	たかのありとは	四八九	たかのひしけも	四三三
―ほかにもあきは	三七七	―みたれてもろき	三三七	たかのいきけの	四六八	たかのふせきぬ	四六二
―まつとみやこに	九二四	たかためにかは	二〇九	たかのおひはに	四九六	たかのふを	四四二
―まつはつれなき	一八七	たかための		たかのかりつゑ	四六四	たかのみさこは	四九七
―をのへのしかの		―なくやさつきの	一六四	たかのくさとり	四七五	たかのみたれふ	四四八
こゑたてし	二〇六	―にしきもみえぬ	三六二	たかのけあしき	四七四	たかのめをはむ	四三〇
―をのへのしかの		たかつのるなり	四〇九	たかのけの	四三三	たかのゆく	
なかぬひも	四〇三	たかとににし	四七	たかのころの	四三七	―つかれはしりの	四四九
たかさとの	三三六	たかとりかはぬ	四六	たかのさきけの	四四五	―やまのふものとの	四七九
たかさねぬよに	九	たかなのりそに	三六九	たかのしやうそく	四三三	たかのゆくより	四四九
たかさみたれの	二〇三	たかなふり	四三八	たかのしらみを	四四〇	たかのよりかす	四四四
たかしののめを	二二三	たかならはしと	四〇三	たかのしるしに	四三〇	たかある	
たかしのはまの	二六七	たかにかふらむ		たかのすしるし	四三六	―このもとちかく	四四三
たかすることそ	一九〇	とりてあかふの―	四三〇	たかのすまさり	四三六	―もりにからすを	四四九
たかせふね	二二三	あをうとむとや―	四三六	たかのてふるひ	四三八	たかのをのなの	四四八〇
たかそあやふき	四六五	たかにかかるを	四六	たかのとやなる	四六三	たかはありけむ	四四六
たかそかしこき	四九三	たかにかふあを	四六	たかのなの	四三七	たかはかり	四六六
たかそてを	九	たかにとりをや	四九四	たかのにくさよ	四五六	たかはとや	四七〇

たかはなすらむ	四〇五	たかもぎそめて	四〇五	たきそめて	八五二	にはひをそふる―	一八
たかははや	四〇一	たかやおふらむ	四〇八	たきついはなみ	二〇九	たきのしらたま	三〇七
たかはむことり	四〇〇	たかやしらまし	四〇七	たきつおもひは	三九四	たきものにほふ	四三七
たかはもし	四〇九	たかやまつらむ	四〇八	たきつかはうちの	一八二	たきよりほかに	三八〇
たかはると	四〇六	たかやまの	七〇	たきつかはなみ	三三三	たきるとすれは	二七九
たかはるの	二〇三	たかやまはまし	四三五	たきつかふちの	三八一	たくしはの	九三
たかひと	四四三	たかやゆくらむ	四三二	たきつしらなみ	二六四	たくひかは	八三
―いつはりをする	四四五	たかゆくたまに	四三七	たきつせうくる	三二	たくひたにみす	七七
―いつれはくるる	四八九	たかゆふくれと	二四〇	たきつせに	(六四)	たくひもあらし	二四六
―きのふのましあ	四八五	たかよのわかき	一九七	たきつせの	二四五	たくひやはある	三七〇
―とまりなきする	四八三	たかよりのちに	四三九	たきにたもとを	二九〇	たくひをとへは	一七七
―むやまふみつ	四四七	たかよりもなほ	四四三	たきにふりこし	三〇〇	たくふこのはも	三六八
たかひととに	四四六	たかをすあつ	四三八	たきのいとに	三六八	たくふなる	(三九四)
たかひとや	四四三	たかをたつぬる	四四二	たきのいと	二七二	たくふへき	三七
たかへるたかの	四四四	たかをみしかと	四四九	たきのいはなみ	二二七	たくふらむ	三〇六
たかまこと	三六三	たきあるはなの	二二八	たきのおと	三九三	たくへけむ	四
たかまことより	三〇五	たきかはの	三七九	たきのおとに		たくへても	二五〇
たかまとの	二四〇	たきかはのみつ	九四	―あらしふきそふ	一六〇	たけあめるかき	九六
たかまのやまの	二二九	たききつきなむ	四三	―ころのそこも	三六六	たけおひて	三二九
たかみそき	二〇二	たきこそけふも	一五	たきのしらいと	三九七	たけかはの	四五四
―おなしあさちの	四〇八	たきすさふ	三七六	―いはこえて	二〇二	たけさへいろの	四四
―このゆふつけて	三〇九	たきすさむ	三三四	なかきよちきる―	一八六	たけにきるらむ	四〇二
―ゆふへのそらに		たきすて	三〇九	―なつくれば		たけのあみに	一八九

たけのかき	六三	—たのまぬふねも	三六六	たたこれのみや	三七七	—すゑてゆく	四三六
たけのしたねの	二七三	—とはれぬかせに	四〇七	たたさきの	四三三	—たかひとの	四八九
たけのしたみち	三三六	たたあきかせそ	六七	たたさばかりを	三七一	たたひとよりに	四九五
たけのとの	一九三	たたあきながら	(元〇〇)	たたすかけする	四六六	たたふくかせの	七
たけのはかせの	二七九	たたあきはきの	三〇三	たたそのいろに	二五五	たたふれは	(二五九)
たけのはやまに	三六九	たたあけぬまの	二八六	たたそのふての	二六四	たたまくをしき	二五九
たけのはやまの	三六六	たたあけぬよの	三六七	たたそのままの	三三二	たたまくをしき	四六五
たけのはわけの	(元二)	たたあすかるの	二七六	たたつくつくと	二五九	たたまのうらに	四六五
たけのひとむら	三八九	たたいまの	一五	たたときのまに	二五七	—おきなさひ	三七三
たけのふしふし	三七六	たたいまのそら	(元四)	たたときのまの	三五	—こちして	四九六
たけのよなかに	三三七	なかなれたる—	元四	—あふこともかな	一四	—ゆめながら	三六一
たけよりおくの	元四	ふゆあはれなる—	一五	—あふなばかりは	一六	たたやまのはの	三三二
たけよりほかの	三六三	たたらたねの	一五	たたにいひてか	三六六	—あきのゆふくれ	三三二
たこのうらの	三九	たたらうちやまの	三九七	たたにはいひて	(三九六)	—ありあけのつき	一四
たこのころもて	三六	たたかきすつる	二五九	たたぬはかりや	二五	たたよそながら	二六四
たこのをかきの	二九七	たたかけやとす	一七	たたひとえたよ	二九七	たたよのつねに	二七〇
たすけこし	三六六	たたくくひなの	一九〇	たたひとこゑの	三四	たたよのほと	二九三
たそかれとぎの	二〇七	—あけほのに	四三三	たたひとこゑは	三六一	たたよふほと	三九四
たそかれときを	三六六	—あたらよは	四三三	たたひとすちに	二五九	たたよふほと	三九七
たそかれに	一九七	たたけふあすの	六九	たたひとふしを	八二	たたよをいとふ	三九七
たそかれのそら	二四七	たたけふはつる	三〇二	たたひとよ	一六九	たたわかためや	一七三
たそかれのやま	三三三	たたけふまでを	三三三	たたひとよなる	四九七	たたわかともと	(元二)
たそかれは	三三三	たたこのうへそ	二六〇	たたひとよと	四九七	たちいつる	三七六

ちいつれと	二〇八	―ふたたびかさす	三六七	―なほしのめそ	二八〇	たちなれぬ	三七〇
たちうきはなの	二〇七	―みやこのつきに	二四八	―のしまによする	三二六	たちなむのへの	三三
たちえはうめの	二〇四	―むすへとあかぬ	二六六	―みやこのつきに	三六〇	たちにけるかな	三〇七
たちかくす	四〇三	―やまちなしき	二六八	―ゆくかたつらき	二六六	たちぬらし	二〇六
たちかさね		たちかへる		―ゆけはへたる	一九九	たちぬるる	一六七
―かへるもきたる	三〇七	―あくれはいそく	二三八	たちそへつらむ	三	たちぬれて	
―みやこそしるき	九〇四	―はるのわかれの	二八二	たちそめて		―はなのうきはは	五六
たちかねて	三三二	―はるをみせはや	三六四	―いささかすし	三〇六	―まつとはしるや	三五二
たちかふる	三三三	―やまあめのそてに	四六六	―けふやいくかの	一九九	たちのほり	一五八
たちかへし	二九八	たちかへるへき	(二五九)	たちつつく	四九	たちのほる	
たちかへり		たちかへれとも	一九七	たちとにて	二四三	―けふりやはるは	四八
―いなはのやまの	一八六	たちくもる	二五〇	たちとまる		―たつのころは	三八五
―うちちるみゆき	八四	―あまつそらゆく	四五一	―したかけすし	四九〇	たちはしめけむ	二七
―おもふこそなほ	一六七	―しかまのいちに	三九七	―みちのしはくさ	三六三	たちはしりつつ	四三
―かすみきゆる	二〇七	―そてのなかなる	二〇四	たちなひく	九四	たちはそふらむ	二九二
―けふあらたまる	二六元	たちそかさぬる	二二	たちなるる	二〇四	たちはそむらむ	二〇一
―こころのやみを	三九六	たちそはて	二六六	たちなれし		―かせふきかをる	三五
―このはふりしく	八五	たちそはなれぬ	(二七八)	―くもぬにちかき	(三七九)	―まつこひらるる	三三
―これもあとある	三八元	たちそひて		―ひとのたもとや	二四七	たちはなの	
―なくさめかたき	三九四	―せきふきこゆる	二四五	―みはしのはなの	二四元	―そてのかはかり	二三
―なほそこひしき	三九二	―それともみはや	三八〇	―みよのくもるを	三九	―はなちるかせに	二四
―はなさくはるに	八一	―たひにはこひの	一四六	たちなれて	四〇七	―ばなちるさとの	一九四

―はなちるにはは	三六五	―ゆゆみのさとを	三七五	たつこちする	八四	たつたひに	九
たちはなも	二七四〇	たちわかれなは	三〇九	たつことに	三九〇	たつたひめ	四八
たちはなれては	(三六九)	あきのはつかせ―	二八七	たつさはるとも	二四七	―いつれのききの	一五七
たちまさる	一八〇五	―こひしからしや	三〇七	たつしきの	(元四七)	―てそめのつゆの	二〇四
たちまふかせの	三九四一	たつあらし	一九〇	たつしらなみの	三九七	―わかるるそても	三九〇
たちまよはせる	二七三	たつかすみ	六九	たつそまや	三九七	たつたやま	(三六六)
たちまよふ	二五四	たつかすみかな	三〇四	―いはねのつし	三九	―いまはしくれの	(三六六)
たちもかへらす	三六〇	たつかすみかは	三〇九	―かみよもぎかて	三九四	―かみのみけしに	一四九
たちもはなれす	二七五	たつかとそみる	三七七	―たきるとすれは	三九	―けさしもそめし	二二三
―あさるこまかな	二五九	たつかはきりの	七四	―みとりのかけを	三二九	―このはのしたの	三六六
またおもかけは―	(三六〇)	たつきぎす	七四	―みねのにしきは	三九五	―こひしかるへき	一九一
たちやまさらむ	四九	たつきしの	四三元	―もみちなかる	五七	―すそののあらし	二六六
たちやまさると	五九三	―あしよわくるま	三三七	―あきもひととき	五七	―ひととおちる	二八三
たちやわかれむ	四四	―かりはのましは	八七	―もみちなかる	五七	―まつのあらしに	三三〇
たちよれば	七六	―なるるのはらも	三八四	いはまより	三六	―もみちのうへに	三〇二
たちわかるとて	三六六	たつきりを	三二九	―わたるもみちの	三九四	―もみちふみわけ	三三三
たちわかるなる	三七〇	たつくもの	一八四	―をられぬみつの	三三二	―やまのかよひち	五四
たちわかれ	一五五	たつけふり	三三	たつたかはらを	二〇三	―ゆふつけとりの	二五
―あしたのくもの	四〇〇	―かせをしるへの	三三	たつたのさくら	二〇七	―おりはへて	三六九
―うらなみとほく	(三六六)	―からきおもひは	二五九	たつたのみねの	四七	―ゆふつけとりの	三六九
―かすみのなみに	二五	―たえぬおもひを	二五九	たつたのやまに	一五二	なくこゑに	一八二
―ともなしちとり	二五	―のやまのすゑの	二五九	たつたのやまの	一五二	―よものこすゑの	一八二
―なれしもしらぬ	二五	たつけふりかな	二五九				

―をくらのみねに	九三	―たれかはしらぬ	(元二七)	たつねてそみる	七三	たつのいちや	
たつちりの	一五五	―にはのかるかや	四一	たつねてとはむ	二八九	―いさまたしらぬ	三八八
たつとみて	四四六	―はなのつゆのみ	三〇	たつねても	一五五	―ひをまつしつの	九〇
たつとりに	四四六	―ゆふつけとりの	三三	―あらましおもふ	二〇三	たつのうへにと	二〇六
たつななりけり	三五六	たつねいくのの	三六	―なつにしられぬ	二〇三	たつのころは	三六五
たつなみの	四六九	たつねいる	六三	―なれしかことの	三七四	たつはかすみの	二九三
―おのれたゆたふ	三三六	―ならのはかけの	八三	―のへはけふこそ	(元一九)	たつひもおなし	一九六
―はなにうつめる	一八七	―やまちやふかく	四七	―やまはけふこそ	三一九	たつやいすの	三〇〇
たつにそひとの	二六七	たつねいとて	三	―ゆるさぬくもそ	三三〇	たつやかりはの	二六三
たつぬとて	二六七	たつねきて	三	たつねてもみむ	三三七	たつやとそまつ	二三三
たつぬとも	一四四	―あきみしやまの	五三	たつねぬは	二六六	たつやとまちし	二〇二
―あひみむものか	二四七	―おなしこかけに	三〇	たつねのほりて	二六〇	たつやとやまの	二〇一
―かさなるせきに	四九四	―きくたにさひし	六七	たつねはくさの	二二八	たつやのちせの	三五四
―ひとかたならぬ	二六六	―なつにしられぬ	五四	たつねはや	三七	たつよりいたす	三七六
―みやこにしかし	四〇五	―みすはたかねの	三八	たつねみしより	二七五	たつよりかなし	二六六
たつぬへき	(元三三)	たつねこす	三六	たつねみよ	二七	たつるかな	二三三
たつぬるあとそ	一八〇	たつねそわふる	二四	たつねみる	二八三	たつるかりひと	四五〇
たつぬるひとの	二五五	―もすのくさきき	六	―つらきころの	一〇八	たつるけふりは	四六七
たつぬるみねも	九三	―よはのこのもと	二六	―はなのとむる	二〇八	たつるころは	二八八
たつぬれと	六四	たつねつつ	二六	たつねもとむる	三三二	たつるにしきき	七
たつぬれは	二四〇	たつねつる	二四〇	たつねもゆかし	四二〇	たつるはたかや	四四六
―いはもるみつの	三九〇	たつねてそ	(元五二)	たつねゆく	二七六	たつをみむとも	二四二
―たかののみゆき	三九〇	たつねてそこし		たつねゆくらむ	四四六	たておきし	(元四〇)

たてしちかひも	三三三	―あくればかへる	三	こほりをたたく―	三九三	たにのしははし	二九三
たてそふるかな	七七	―あひみるとしは	三九六	みとりにおつる―	三三	―あとたえて	一九三
たてつらむ	三三	―てたまもゆらに	二二七	やかてさそふは―	六三	―あらためて	一九三
たてなから	四九三	―ゆきあひのわせの	三三三	たにかはや	三〇七	とはれぬしるき―	二七五
たてぬきに	九六	たなひかぬ	二〇三	たにかはを	六七	たにのしらゆき	三九七
たてふのたかの	四三三	たなひきて	二〇六	たにこしの	一四四	たにのにとに	三三三
たてもしも	三七七	たなひきのこす	一六一	たにせはみ	三三七	たにのとほそも	二六五
たとふなる	三〇〇	たなひきわたる	六七	たににははるの	一八三	たにのとを	三〇一
たとふるのりを	二四三	たなひくくもを	九八	たにのいはとも	三九元	たにのふちなみ	八
たとへても	三九六	たなひくそらに	一九五	たにのうくひす	一八四	たにのふるすに	二〇三
たとられす	二〇五	たなひくやまの	二〇五	―いまやいつらし	一八四	たにのほそみち	三〇三
―いとしもひとの	二五〇	たなひけと	二七三	―うちはふきけふ	四〇	たにのまつ	三三九
―なほうらめしき	二七九	たならすころの	三三四	しらゆきの	五〇	たにのまつかえ	三三二
たとるはるかな	六五	たにかくれ	二五九	―うちはふきゆき	二〇四	たにのみつ	二五八
たとらむ	二八	たにかせの	六元	よりいつる	二五五	たにのゆきけに	三〇二
―くもにあまねき	(二六五)	―ちらぬさくら	二〇六	なくねともなへ―	二五八	たににははたるそ	三九〇
―ねかふすみかさ	一九六	たにかせや	三〇〇	たにのうもれき	三三三	たにふかく	三三二
たななしをふね	一八七	たにかはの	三三二	たにのこほりは	二九四	―うくひすさそふ	二五五
―おなしえに	二四三	―しられぬなみに	四三	たにのこほりも	一六七	―またはるしらぬ	二六九
たなはたつめに	一九三	―なかるうへを	一九三	たにのこほりも	四九	たにふかりて	二六九
たなはたの	四七	―はるもちしほの	一九三	たにのさわらひ	二七	たにみつに	四三
―あかぬわかれの	四七	たにかはのみつ	一九三	たにのしたみつ	二七	たにみつも	四二

たによりも	四九五	たのみけるかな		たのみなるらむ		たのむころは	(三九四)
たぬきのあふら	四三八	このよにひとを―	一九九	たゆるちきりの―	三六七	たのむころを	二五九
たねたえて	二七三	はかなきよをも―	三三〇	みをたすくへき―	三六九	たのむさくらも	二六四
たねまきし		たのみこし		たのみにて		たのむちきりの	二六三
―はるをわすれぬ	三七六	―いすすかはなみ	二九二	―そらくつくきの	三六〇	たのむとなしに	二六六
―むろのはやわせ	三六	―かかみのかけの	一九	―はるかにいつる	五二	たのむのかりの	二六八
たねまきて	一七三	―しるしもみつの	三七三	たのみやはする	三七	たのむのかりを	(六二七)
たねやまきけむ	三五一	―せきのふちかは	三三	たのみやるかな	三七	たのむはかりそ	
たねをまけとは	八八	―たけのはわけの	(三三)	たのみをかくる	三〇五	あまてるかみを―	一八
たのしきをつめ	一四六	―みやまのさくら	四〇六	たのむかきねの	三七七	きみのみかけを―	一七九
たのまぬに	二二〇	たのみしあしそ	三三〇	たのむかきねも	三三六	みたらしかはを―	一九五
たのまぬふねも	三六六	たのみしことの	一七七	たのむかな		たのむひよしの	一九〇
たのままし	三二八	たのみしつきも	三四	―いへはかなしき	三六七	たのむへき	
たのまれす		たのみしみちは	一九七	―うきよをあきの	三九六	―きみかゆくへを	三九〇
―うつるころの	一四六	たのみしもせず	五五	―かすかのやまの	三六	―しものしたはの	三九
―よのことわりに	三六六	たのみたに	一五	―かよふころし	三九五	―そてにはあめの	八九
たのまれぬ		たのみてそかる	一四七	―くもぬにほしを	二七〇	―はなのあるしも	一七〇
―みねのあらしの	三七二	たのみても	三九四	―さけるふちなみ	二九六	たのむへきかは	二七
―ゆめてふものの	二七〇	たのみてもこぬ	二八二	―そのなもしらぬ	一六二	たのむまかきも	一九五
たのまれぬへき	三三三	たのみなきかな	六六	―はこやのやまの	九六	たのむまでやは	一九六
たのみかねつつ	一八	たのみなのよや	三五四	―はちすのつゆに	三〇七	たのむよしのの	三三二
たのみきて	(二五九)	たのみなりける	三五六	―はるときみとし	三六六	たのむよの	二四四
たのみけむ	三七二	たのみなりけれ	(二八七)	たのむころそ	一八	たのむらむ	

たのめはけふの	八七〇	―ぬくやたまのを	三三三	たひのそらには	四八七	たひゆくそてに	二八七
たのめぬを	八七〇	―たみののしまは	三三五	たひのそらかな	四八七	―みやこのゆめに	二五五
たのめぬほと	七一	―そてもいほりも	三三九	―をはすてやまの	九五	―ふすはともなき	二七
たのめぬくれを	四七	―そてふくかせや	一六六	―しらぬかりねに	三〇	―なみたそそそく	二六六
たのむるくれの	九七	―あかつきちきる	七六	―またひとへなる	三三三	たひのみち	一六五
たのむをのへの	三六九	―ひかりさしそふ	三三三	たひなるけさの	三三三	たひはかなしき	二八〇
たのめおきし		たのめのかせに	七六	たひにあやふく	四九八	たひひとそゆく	一九四
―のちせのやまの	二五	たのめのかせの	二九七	たひにはこひの	一四八	たひひとの	
―ひとまつかせの	二九六	たのめのもも	一四	たひねして	六三	―うきねすすしき	三〇七
たのめこし	三六五	たのめものつきに	三六八	たひねする	六三	―かりねのとこに	四九七
たのめしさとを	三六五	たのめものとり	四九	―あらきはまへの	七	―そてふきかへす	一五五
たのめしほと	三三六	たのめものはくさ	三三六	―ゆめちはたえぬ	二四三	―ゆくかたとよく	三三七
たのめしままの	三三六	たのめものはなは	三三六	たひねせむ	三〇元	たひまくら	
たのめてうあし	三〇五	たのめはかりに	三三六	たひねなやます	三三〇	―いくたひゆめの	七
たのめて	四〇七	たのめふきこす	三三六	たひねのいほの	三三〇	―おきてやいなむ	二〇五
たのめて	二六九	たひこちする	三三	たひねのやまに	三三三	―こころそやかて	一六三
たのめといかか	(二六七)	はなのみやこそ―	三三	たひねのゆめに	(二九五)	―こやもかくれぬ	二九四
たのめとて	九六	ゆるさぬくもそ―	三三	たひのいほを		―しひのしたはを	七五
たのめとも		たひころも	三三	―しつかにすくる	二七〇	―しろきあふきの	三六三
―なほしもさゆる	三三六	―いくへかさなる	九	―しつかにすくる	三九八	―そてよりしきの	八三
―ひとのねかひを	(二五九)	―きなれのやまの	一七四	たひのそら		―たつやのちせの	二五三
たのめぬくれを	四七	―そてふくかせや	一六六	―しらぬかりねに	三〇	―なみたそそそく	二六六
たのめぬほと	七一	―そてもいほりも	三三九	―をはすてやまの	九五	―ふすはともなき	二七
たのめぬを	八七〇	―たみののしまは	三三五	たひのそらかな	四八七	―みやこのゆめに	二五五
たのめはけふの	八七〇	―ぬくやたまのを	三三三	たひのそらには	四八七	たひゆくそてに	二八七

たひゆくひとは	三九五	たまかはの	三六〇	たまくらに	二五〇	たまちるせせの	三九七
たひよりたひの	三六三	たまかはのさと		たまこえて	二九六	いろいろそめて	
たふのやま	三八九	つきにかはらぬ	三	たまさかに	三七六	つきをみて	二五
たふましき	八九	つらぬきとめぬ	二九	たまささを	五	たまちるはかり	三〇八四
たふるひしつ	四四六	たまきのみやの	三三	たまさを	一四七	たまつさを	三六三
たへさりし	三六	たまきはる		たましきて	(二九)	たまつはき	七四七
たへしたたすは	二八	—あたのいのちに	二四	たましくにはの	六三	たまつはきかな	二九一六
たへていのちの	三七四	—いのちはたれも	(二六四)	たましくよもの	七三	たまなから	二五〇
たへてこそ	四〇四	—いのちをたにも	三七六	たましひの	二四	たまにぬくまで	九三
たへぬおもひの	四〇〇	—うきよわすれて	三三	たましひも	二四	たまぬきあへぬ	三〇一
たへぬくさはは	二九五	—よのことわりの	三九	—わかみにそはぬ	三七三	たまぬきとめぬ	三〇一
たまえのあした	二二五	—よのことわりの	二九	—わかみにそはぬ	三六七	—あきかせそふく	三七五
たまえのあしの	九〇	—わかみしくれと	三七九	たましひを	四〇二	—あきかせに	二四
たまかしは	七三	たまきはるよに	三九四	たましまかはの		たまぬきみたる	一八八
たまかつら		たまきはるよの		—かはかみのさと	四七	たまぬくのへの	
—あきをかけたる	三三七	—うきにたへたる	三九	—つききよみ	二二	—かるかやのつゆ	五二
—おもかけさらす	二二〇	—ななそちに	一四	—はなのかかみに	二〇三	—ゆふつゆを	三九四
—かけてそきみを	四三三	たまきはるよは	三七六	たましまの	三八〇	たまのうてなは	二八二
—なきよちきる	三八	たまくしけ		たますたれ	二〇	たまのかつらも	二二三
—ならぬこひする	三六	—あくれはゆめの	二六	たまそくたくる	三六	たまのかむさし	三〇〇
たまかつらかな	二七三	—ふたみのうらの	一七	たまそのこれる	七三	たまのこゑのみ	二四〇
たまかにしきか	三八六	—ふたみのうらは	二四	たまたまうくる	三	たまのすたれに	三八〇
たまかはに	三〇三	たまくらうとき	八	たまたまみれは	七三	たまのすみかも	一九六

たまのみきりの	三六四	たまらてあかる	四三七	—ひきすてらるる	二七〇三
—あぎのつき	三八五	たまらぬたまの	三六五	たむけして	
—くれたけに	三六六	たまりもあへす	四六六	—いそくいくたの	三六八
—まつのかせ	三三二	たまれるを	四六六	—かひこそなけれ	九六
—みかはみつ	三〇七	たまをとひ	(三九六)	—としのをいのる	三六七
たまのゆくへを	三〇七	たみにほとす	三三五	—はるやゆくらし	三六五
たまのゐのみつ	三六八	たみのかまとの	三二〇	たむけする	三〇三
たまのをことの	一九七四	たみのくさはの	一九二	たむけにそをる	二二七
たまのをに	二六八	たみのくさはを	三三六	たむけのかみを	三六七
—うきみひとつの	二六八	たみのけふりの	二〇〇	たむけやま	二〇七
—みたれてものを	二五四	たみのころも	三六六	たむけより	一四六
たまのをにせむ	四二七	たみのすむ	三六八	ためしかな	七〇
たまのをの	四二七	たみのつかさの	四〇〇	ためしたになし	二四七
—かたいとなから	一四六	たみのとの	二〇三	ためしとて	二六〇
—なかきよちきれ	三三〇	たみのとも	三六九	ためしとみゆる	三三九
—なかくとまては	二七〇	たみののしまは	三三	ためしとや	二四
たまのをも	二九	たみもみな	一八四	ためしなき	二九四
たまのをやなき	三〇二	たみやすくとは	三六一	ためしにそひく	一〇三
たまのをよ	二五	たむくとや	一四九	ためしにそをる	二七四
たまはなす	三七三	たむくことに	三五一	ためしにて	二九〇
たまほこしろき	四六一	たむけくさ	三九〇	ためしにはひけ	二〇〇
たまほこの	六三	—つゆもいくよか	二〇四	ためしにもひけ	三六一
—たよりにみつる	六三	—なひくにつけて	二〇四	ためしもかなし	三六九

ためしもなみに ためをこそおもへ	二五九 二八五	たよりすくすな たよりにみつる	三五四 六三	―はやまかしたの たれかたつねむ	三五四 三〇六	なきてうつらの― わかものからに―	二八六 二九〇
たもとかな	三三三	たよりにも	三三三	たれかたのまむ	(二四九)	たれすみかまの	五八
たもとさへ	二二	たよりもすぐる	二七五	たれかちぎりし	一九四九	たれすみて	
たもとすすしき	二四一	たよりもつらき	三三	たれかとふ	(五九六)	―こころのかきり	二八三
たもとせはくは	四三六	たらしねの	三三	たれかとふへき	六四	―もしほたれけむ	二八四
たもとにみする	六八	―およはすとほき	一四九	たれかはきみの	四〇三	たれそまやまの	一九三
たもとのいろの	二六八	―こころをしれば	四九	たれかはしらぬ	(元一七)	たれちきるらむ	一八四
たもとのみかは	三六八	たらしめや	一八五	たれかはつてむ	二五六	たれとなかめて	二五七
たもとはゆめか	三六六	たれあそひけむ	三〇九	たれかはときし	二五八	たれとまた	一七四〇
たもとまて	二四六	たれうきものと	一四一	たれかはとはむ		たれとみやこを	二五五
たもとゆたかに	一八五	たれうあおきて	一六三	―のへのふるみち	一三六	たれなかわらむ	七〇
たゆたふふねの	一九〇	たれかあかさむ	一四	―ふゆのやまかけ	一六九	たれにいほむ	(二六二)
たゆともたゆな	三三三	たれかおくるる	三〇六	たれかまた		たれにうきよの	四〇五
たゆますのほる	一八一	たれかきかまし	一八〇	―はなをおそしと	三九九	たれにうれへて	三九三
たゆますのほる	二五八	たれかきてみむ	三〇七	―ものおもふことは	二〇七	たれにかたらむ	
たゆまぬせきの	三三六	たれかきわけて	一九九	たれかみぎりの	五七	ゆめかとたにも―	三六六
たゆまぬつきの	二四一	たれかこつほの	四四六	たれかわかれの	一六六	わすれぬことを―	一四四
たゆむまくらも	三六五	たれかこよひの	六九	たれことのほに	(二〇九)	たれにかとはむ	五
たゆるちぎりの	三六六	たれかしのはむ	三六	たれしかも	一四六	たれにかは	三三三
たゆるまそなき	二六七	たれかすむ	四九〇	たれしたひけむ	三九三	たれにころもを	二七七
たよりしりきや	一〇七	―のはらのすゑの	一七三	たれしのふとか	一九三	たれにつたへむ	
	三五四			たれしのふらむ		あらぬおもひを―	二七三

ちきりおきし	三〇五	ちきりにて	ちぎるやとかな	三六三
—おとをたのみに	三九六	—かはかりひとの	ちぎるらし	二八〇
—すゑのはらのの	一八六	—こほりとしもと	ちぎるらむ	一九三
—はままつかえの	三九〇	—さそははつらし	ちぎれるわかれを	四九三
ちきりおきて	一七五	—よよのうらみを	ちくさのはなも	五四八
—かたみととめぬ	二九	ちきりのほとも	ちさとのあきを	五四一
—きえなむのちの	四二	ちきりのみ	ちさとのあきを	五四〇
—なへてつゆおく	三六	ちきりはかりや	ちさとのくもの	四九〇
—ひかりまちとる	三六	ちきりまぢみむ	ちさとのこほり	(三九六)
ちきりおくらむ	二八六	ちきりもかなし	ちさとのつきの	四七九
ちきりおけ	(三九五)	ちきりもしらぬ	ちさとのほまの	三〇〇
ちきりかな	二六	ちきりもつらき	ちさとのほかを	四三
—うつつもおなし	(二五〇)	ちきりやおきし	ちしほそめてし	二五五
—ちるをやひとは	二六	ちきりやはせし	ちしほのこのは	二七九
ちきりきな	一九二	ちきりやはまつ	ちしほのつゆや	三六五
ちきりこそ	二九	ちきりゆゑ	ちたひさかえむ	二七二
ちきりさへ	二七	—とほやまとりの	ちたひみるまで	三六六
ちきりしそらの	三〇四	—なにあげまきの	ちちにくだくる	九四七
ちきりしつきの	三三	—まくらにこゆる	ちちにくだけて	一〇九
ちきりしつぎを	三〇七	ちきりよしなき	ちちのいはねの	三九
ちきりしなかも	八	ちきるかな	ちつかまで	七〇
ちきりしひとは	三七	ちきるにかなふ	ちとせのいのち	四〇三
ちきりしほとを	四七	ちきるやちよの	ちとせのこゑに	四〇六

ちとせのさかに	二九〇	ちよいはふなる	一九八	ちよのなかつき	二八二	ちよもへぬへし	三
ちとせのふてふ	三三三	ちよくありて	四四三	ちよのはしめに	一八二	ちよもみえけり	二四三
ちとせのまつの	四二五	ちよそぎこゆる	二七九	ちよのはしめは	三三九	ちよをいのらむ	四〇三
ちとせもあかぬ	五〇〇	ちよそはるけき	二四〇	ちよのはるとや	二九九	ちよをかさねて	二五九
ちとせやなにと	九七	ちよそふとよの	(三九〇)	ちよのふるみち	二七六	ちよをこめたる	一八三
ちとせをかけて	三六三	ちよそみえける	三六九	―あととめて	三六	ちよをならせる	二五五
ちとせをまつの	三三三	ちよにあふとも	三六八	―これもあとある	三六〇	ちよをならはめ	三六四
ちとりとわたる	四六二	ちよにちとせを	(五九〇)	ちよのみかけに	二九四	ちよをひとよに	二六二
ちとりなく	一九六	ちよにちよそふ	三九三	―あふひくさ	二八二	ちよをまつらし	二四九
ちとりなくなり	二九六	ちよのいろかな	三七五	―やとしめて	二四三	ちらすあさひは	三九四
―ひれふりし	二九六	したあらはなる―	三三三	ちよのみとりの	二四三	ちらすこからし	三〇〇
ふゆのよふかく―	三三三	ひくてにふかき―	三三三	ちよのみとりを	二四三	ちらすなよ	三〇〇
またゆめさまし―	三三三	ちよのいろなる	三三三	ちよのゆくすゑ	九八	―かさぎのやまの	二五九
ちはやふる	二七五	ちよのおひすゑ	三三三	ちよはくもぬに	六〇〇	―ゐてのしからみ	四九
―かみのきたのに	二七五	ちよのかさしの	(三六〇)	ちよふへき	二五	ちらすはちよも	二〇八
―かみよのさくら	二〇六	ちよのかすかす	二八九	ちよふるいろそ	二〇八	―さくらさく	二〇八
―かものみつかき	二七九	ちよのけしきを	二七〇	ちよまててらす	三六〇	―のへのもろひと	三三三
―くまののみやの	二七二	ちよのさつきと	二九二	ちよまてと	三六八	ちらすはみまし	六四六
―なかをのみやの	三六五	ちよのためしと	二九二	ちよまての	二六五	ちらすもあらなむ	六四三
ちひろのうみに	二七五	まつはひさしき―	三六三	ちよもかはらし	二七一	ちらぬこすゑに	六五五
ちひろのまつの	四八二	まつはひさしき―	三六三	ちよもすむへき	二〇三	ちらぬさくらの	六〇九
ちへまさるらむ	五七四	ちよのためしに	二〇七	ちよもふはかり	三九五	ちらぬはのこる	八四三
ちよいのるなり	二〇八	ちよのとなりを	三六六	ちよもへぬへき	六三	ちらはちれ	五八

ちりうせぬよの	四一	ちりねたた	三三	ちるこのは	三六三	つ	
ちりかひくもれ	二四〇	ちりのこる	三五九	ちるこのはかな		つかのまにたに	二三八
ちりかふさとの	二六八	ちりのまかひの	二七七	かたみとなしに―	九五	つかのまも	
ちりかふはなに	一七	ちりのまよひに	二〇六	はらひもあへす―	三九	―わすれむものか	三七五
ちりしきて	二九八	ちりはつる	三五八	ちるさくらかな	三〇〇	―わすれむものか	三六五
ちりしくこのは	三三三	ちりはてて		ちるさへおしき	三	つかひけむ	四四四
ちりしくはなも	二七五	―とやまもいまは	九六	ちるたまの	二七九	つかひへき	四四七
ちりしくはなを	四九	―はるはいくかの	三四四	ちるはなに	二〇九	つかふへき	四八三
ちりしくはるの	九六	ちりはてぬらむ	九六	―たにのしははし	二五三	つかふらし	四四四
―ときしもあれ		ちりまかふ		―みきはのほかの	二五三	つかふらむ	三九三
―なにごそありけれ	二二三	―このもとなから	六〇	ちるはなの	二四四	つかふりて	七六
ちりそめて	三九六	―はなにやまちは	二九九	―くものはやしも	二三八	つかふるき	二九三
ちりたにすぬぬ	二九三	ちりまかへとも	九五	―つれなくみえし	二三八	つかふるみちに	三六
ちりつもる	二八三	ちりもくもらす	二九	―のとけきはるの	二二	つかふるみちを	一四七
ちりつもるらむ	九	ちりもせし	二〇四	ちるはなは	二〇六	つかへきぬ	三七三
ちりてもしはし	二五	ちりものこらし	三三	ちるはなを	三八	つかへこし	四三三
ちりなむのちの	二六四	ちりもはらはぬ	一九	ちるへきための	二四	つかへつつ	四三三
ちりにけり	二六六	ちりもまかはぬ	二七	ちるもみち	二五	つかれつつ	四四三
ちりぬとて		ちりゆくはきの	三四二	ちるもみちのは	二九三	つかれのとりは	四七六
―おもひますへき	六四	ちりゆくをのの	九四	ちるもをしむも	六五	つかれのとりは	四九二
―なとてさくらを	六四	ちりゆけは	(二五九六)	ちるやまさとの	三五五	つかれのとりを	四九七
ちりぬらむ	九	ちるおとも	二九七	ちるゆきに	二八四	つかれはしりの	四九三
ちりぬれば	三三三	ちるかよしのの	四〇五	ちるをやひとは	二六七	つかれむことり	四九三

つきいつるころ	二二五	―くもりもはてぬ	三七五	つきかたふけは	三〇五	つきさしりて	三三九
つきいつるみねは	六九六	―すすしくたる	四七九	つきかみるへき	二六三	つきさへあかぬ	二八七
つきおいて	三三三	―そてにつゆおく	三〇二	つききよみ		つきさへこけの	四八六
つきかけきよみ	二六四	―はつかにみえし	二五九	―たまのみきりの	二六五	つきさへすつる	一六三
つきかけさす	四二七	―ひとにやとらぬ	(二六〇)	―ねられぬよしも	六九五	つきさえそてに	三〇九
つきかけさむし	二六三	つきかけのころ	九元	―はねうちかはし	六四	つきさゆる	二九六
つきかけしろき		つきかけは		―よものおほそら	五〇	つきしおもひの	三三九
―かせのうちに	三七三	―あきのよなく	四〇三	―おとめのころも	一三六	つきすむあきの	三〇八
―をみころも	三九六	―あきよりおくの	七一	つきくさの		つきせぬなみに	一七六
つきかけしろし	一六五	―おりるのやまに	(三九)	―いろいろなくに	二〇七	つきそあけゆく	二七七
つきかけそさす	四七二	―このよならても	六八〇	―ぬれてのちを	一二二	つきそいさよふ	四九八
つきかけなから	四〇七	―そらにしられて	三八〇	つきくさのいろ	五八	つきそいなはの	二二七
つきかけならず	九七	―むかしのそらを	元	つきくさのはな	四九七	つきそかくるる	八四
つきかけに		つきかけも	三六三	つきけのこまに	四三三	つきそかはらて	二〇九
―おきそふしもの	九五〇	つきかけやとる	二四	つきこえて	四四七	つきそけちかき	一五七
―きくもさやけき	三三七	つきかけを		つきこそあきを	四九九	つきそこほるる	三六〇
―すみなれてたに	五	―おのれしめのの	三九六	つきこそこのれ	三三九	つきそささひゆく	二六二
―まつをそはらふ	二五	―さなからむすふ	六五	つきこそふりね	八五	つきそさひしき	九六
―よわりはてたる	八四〇	―さもあやにくに	(一五〇)	つきこそみつに	二五八	つきそさやけき	二二五
つきかけの		―はるかにわたる	二八	つきさえて		つきそすくなき	
―あはれをつくす	三三	―ひとめたにきみ	(三九)	―かみよにすめる	三七	―あらしまつまの―	二九六
―おほろけならす	二八〇	―むくらのかとに	三	―まつこそゆきの	四	―なほあきのよの―	三三
―かねてすむらむ	七六	―よもさらしなと	二四六	―をしかなくなり	三	―ぬるるかほなる―	三三九

つきそすむ	八元	— ありかすに	三七九	つきにいてて	一四九四	つきにならひて	(三六五)
つきそともなふ	三七二	— かけをととめむ	三四六	つきにうかるる	一七四四	つきになりぬる	三九〇三
つきそのこれる		つきといへは	四四八三	つきにうつ	二二六	つきになれける	一一三
ありあけのほかに—	一五八	つきときみとそ	二〇五	つきにうれへて	二〇五	つきになれたる	七三
いまもありあけの—	三四〇	つきとつゆとの	二四〇	— ねをそなく	二五五	つきににとふ	三〇五
そらにありあけの—	一〇〇	つきとはなとに		わかみひとつを—	一〇四九	つきにはいまも	一九三
つゆよりうへに—	二八六	— あけくれて	三七三	つきにおとろく	九四	つきにはなるな	二四二
つきそはるけき		— なさけありて	二六〇	つきにかはらぬ	三三	つきにふく	二四八
わかみしそらの—	三三六	つきともわかす	三〇二	つきにかよひて	(二九一)	つきにふす	二五九
わかみしそらの—	三六六	つきともわかぬ	六三	つきにこころや	(三四四)	つきにほのめく	三〇二
つきそはれゆく	一五二	つきなきよひに	三四三	つきにさえたる	六七〇	つきにまかせて	(二七二)
つきそひさしき	二四七	つきならて		つきにさへ	一四	つきにむかへは	
つきそふりゆく	三七四	— あまのかはらの	四五六	つきにさをさす	二八三	— あくるそらかな	四八八
つきそみゆらむ	二〇八五	— たれそまやまの	一九二	つきにしあらねは	二六〇六	— うかふおもかけ	四〇三
つきそもりくる	三九六〇	つきならは	三七	つきにすまはや	三九七	つきにもあらぬ	二九六
つきそやとかる	一〇三	つきなれは		つきにすみては	三九六	つきにもにたり	四三
つきそやとれる	六七	— なはやまのはを	二五八	つきにすむなる	二六二	つきにやあきを	六九〇
くさはのつゆに—	六五	— ひたりみきにそ	一九八	つきにそやとの	六六	つきにわかるる	
のとなるつゆに—	四七	つきなれや	三八三	つきにたなひく	二九	— かたみなりせは	三〇七
ひもくれそてに—	九六九	つきにあふへき	三七四	— うきくもも	三九三	— やまかつら	四八四
つきてふらなむ	四三	つきにあふらむ	三四七	つきにたに	二六二	つきにわれとふ	六八五
つきてゆくらむ		つきにいつとも	三三六	つきになくさむ	三九二	つきのあはれも	六八七
つきとあきとの		つきにいつる				つきのありあけの	七〇〇

つきのあるしは	二六二	かせよりかはる―	一〇四六	―やまのはも	一七〇二	つぎのはつしも	三三六
つぎのいくよを	二九二	くもをはみせぬ―	四九〇	つぎのくもぬに	二九七	つぎのはなとを	(四〇七)
つぎのいり	一七五	そらにおとろく―	三三六	―やとしむる	三九七	つぎのひかりに	六五三
つぎのいりえを	三九五	たえずやとかる―	二四二	―やとはあれと	(三九七)	つぎのひかりの	一八
つぎのいるみね	二六〇	つゆたつねける―	二〇四	つぎのこころも	六九三	つぎのひかりも	
つぎのいろかな	三六〇	まつにたかはぬ―	二五	つぎのこよは	二八五	―いりしより	(元四〇)
おのれもあらぬ―	四二八	やかてさしいる―	六九	つぎのころ	二五〇	―こほりけり	三七五
けにあらたなる―	二二七	やまのはちかき―	五四	つぎのころかな	二〇四七	しづくにむせふ―	一五三
つぎのいろに	三三七	つぎのかけのみ	四九四	つぎのころもて	二七三	―そてぬらしけり	六三
―おのれもやます	三三七	つぎのかけはし	二五	つぎのさかりは	九四七	つぎのひかりを	二三四
―きりなへたてそ	三三七	つぎのかけもて	二五	つぎのさころも	二九	つぎのほと	二九三
―みをふきしをる	三三三	つぎのかたえた	七四	つぎのさす	七八	つぎのみかはは	二六二
つぎのいろを	六五	つぎのかたみを	(六二)	つぎのさむしろ	三三三	つぎのみそすむ	一六〇
つぎのうつつは	三六六	つぎのかつらそ	二三四	つぎのしからみ	三〇三	つぎのみやこに	二四六
つぎのうへに	三三二	つぎのかつらに	二四六	つぎのしたくさ	二九〇	つぎのみやこは	三六〇
つぎのおもかけ	三三	つぎのかつらの	七四	つぎのしるへに	一九六	つぎのゆく	
つぎのかけ	(五九〇)	―かけをたのみて	六四	つぎのそらかな	六二	―かきりもさらに	四八九
―つるのはやしに	(二九)	―したもみち	三〇九	つぎのたたちを	二五二	―くものかよひち	(三三七)
―ゆめとみしよを	八七	―すゑはまで	三三	つぎのたひねは	二四九	―くものかよひち	(三六八)
―わかなみたのみ	三五一	―ちよにあふとも	三六八	つぎのとなりに	二五八	つぎのゆくへに	一八五
つぎのかけかな	七〇	―はなとみるまで	二四九	つぎのなこりの	三三九	あけてかけみぬ―	一七六
あくるもつらき―	七〇	つぎのかつらも	五七	つぎのなさは	三三	―おくつゆを	三五四
おもふにあまる―		―にはふらむ		つぎのなに	三九一	こころのはては―	

つぎははて	二八元
つぎのゆくへも	三九七
つきのよすかに	三七四
つきのよなよな	二六五
つきはあきとも	六六四
つきはあめにて	四〇九
つきはあれと	二九三
つきはいつれと	三八二
つきはいてけり	二七〇
つきはかり	二四三
つきはかりこそ	一四七
つきはこのまに	六一
つきはこのよに	一一四
つきはこよひと	二三七
つきはこよひの	(六〇四)
つきはさえ	四七
つきはさそ	二六
つきはしめけむ	四三四
つきはつる	
―あきのおもひに	三五九
―ことしのけふや	三六九
―ちぎりしそのら	二五三
つきはつれなき	一六三
つきはて	五九
つきはてぬとて	五〇
つきはのこりて	二八三
つきはひかりに	二三
つきはみつ	九七
つきはみぬよの	四
つきはみるとも	一九九
つきはもりつつ	三三四
つきはやとりて	三七
つきはわれこそ	三〇八
つきひかそふる	三三六
つきひかな	二六六
つきひとともに	五八
つきひとは	二七〇
つきひなりとも	二七三
つきひにも	二八六
つきひのうさを	二六九
つきひのかげに	一八一
つきひのかけも	六〇〇
つきひのすゑの	四四五
つきひのみ	二七九
つきひはゆけと	二五〇
つきひふれとも	三六四
つきひへたては	二五三
つきひへて	二六七
―あきのこのはを	二七〇
―あくればしみの	二六六
―しつまるほとん	三五〇
つきひへぬれば	三八五
つきひもつらし	二七三
つきひをすきの	(六二六)
つきひをへても	四七〇
つきふくよひの	二六三
つきはそくして	二六九
つきまつらの	二〇九
つきまつそらの	七七
―にはふより	二八〇
―まののうらなみ	二八〇
つきまつと	一四三
つきまつまに	三八四
つきみてあかす	元
つきみるままの	六九二
つきもあはれと	四二八
つきもあふきを	二六七
つきもありあけに	七四六
つきもいさ	
つきもいてし	三三四
つきもうつろふ	四〇二
つきもうらめし	九七
つきもかはらぬ	六七八
つきもさこそは	三九五
つきもすみけり	二五三
つきもすみなむ	(二六七)
つきもすむめり	三〇四
つきもせず	
―おもひいれとも	充
―むかしになして	二八二
つきもせて	三六八
つきもせぬ	三七八
つきもちとせの	二八九
つきもつれなき	二九一
つきもとひこす	一九〇
つきもなし	元
つきもなみたに	四九三
つきもはるかに	三六六
つきもまた	二八八
つきもまちいてぬ	六四三

つきもまかし	三五四	つきよせかへる	一七六	つきをたもとに	一四四	つくしても	
つきもやいまは	二六〇八	つきよりあきの	一七〇	つきをなかしと	二四三	―いかかここに	二〇三
つきもやとらし	三三〇七	つきよりさきに	一五九	つきをはいろに	二〇七	―おもふにあまる	七三
つきもよさむに	七五七	つきよりのちの	三二	つきをひたせる	四五四	つくすらむ	二〇三
つきもよとまむ	四〇〇	つきよりのちも	三三六	つきをまちつつ	四二九	つくつくと	
つきもよとへて	六九七	つきよりほかの	六八	つきをまつかな	三六六	―あけゆくまとの	一九五
つきもりあかす	二八一	つきよりほかは	四八九上	つきをまねくは	四二五	―このめはるさめ	二〇〇
つきもれば	三三〇	つきよりも	四九四	つきをみつらむ	二七四	―ねさめてきけば	九一
つきやすむらむ	二四五	―あめにきこゆる	四九四	つきをみて		―ひとりなかくて	(二六八)
つきやそれ	一五三	―わすれしきみは	(三六一〇)	―おもひしことの	三三三	―わかきみかよを	(五九六)
つきやちきりを	四〇四	つきをあはれと	九九	―かかるいのちに	二四五	―わかよもふくる	三三七
つきやとる	三三四	つきをおもふ	六二	―かたへもまたぬ	一八五	つくはねの	二六四
つきやとるいけ	三三四	つきをかたしく	六〇	―こころそあきに	三三	つくはやま	(五九六)
つきやとるまで	三三三	つきをこそまで	三三七	―すむともなしの	一九三	つくるうのはな	二六三
つきやはあらぬ	二四七	つきをこひつつ	三九八	つきをみやこの	九八二	つくるてふ	三七〇
つきやはつらき	六六三	つきをこよひと	二六四	つきをみよ	三三	つけこさむ	三六七
つきやはてぬる	三三三	つきをころもに	一九三	つきをみるかな	二六三	つけしふち	四三二
つきやはにほふ	二〇八	つきをしほりし	三七五	つきをみるとも	一九三	つけそめし	一六四九
つきややまちの	三九七	―そてのわかれは	三六四	つきをみるらむ	六九	つけのまぐらの	三〇三
つきゆゑに	六七	―そてのわかれは	(三九〇)	つきをもさそな	四三九	つけのをくしは	(五九〇)
―あまりもつくす	六五	つきをしそおもふ	九三	つきをやたかの	五九	つけはしむらむ	三四五
―ささすはしはし	六五	つきをそしたふ	九三	つきをしむと	三九	つけふるしてし	三三三
つきよする	一九四	つきをたにみむ	九〇	つくさせて	三九	つけやらむ	(五九三)

つたかへて	二八〇元	つねならぬ	―たたこれのみや	三四七
―しけるやまちの	三六九	―うきはるかせは	―つみてをゆかむ	四六
―みやまきかけて	三六四	―よはうきものと	つまあらそひと	四三三
つたのしたみち	四九一	つねならは	つまきこり	二六五
おもひをたれに―	三〇五	つねよりも	―かへるやまちの	一五八
ゆふしもはらふ―	三二三	つのくにの	―みちふみならず	三六五
つたのわかには	八六	―いくたのものの	つまきこる	二六三
つたはふのきの	三九	―こやさくはなと	つまきやおもき	四三四
つたひきて	三九二	―なにはたかへる	つまこひするや	三六
―くらきこゑにも	三〇七	つのくむあしの	つまこふる	三六
―しくれにかへる	二九九	つはくらめ	つまとはみれと	二五三
つたひこし	三五六	―あはれにみける	つまとふきしの	八九七
つたふとも	七三	―うらやみたえて	つまとふしかそ	三六
つたふるきたの	四四	つはさならふる	つまとふしかの	一四三
つたふるをちの	四四	つはさにならす	―なみたをや	三四三
つたへおく	三九八	つはなけを	―ねこそおそけれ	三三〇
つたへくる	三〇〇	つひにはいかか	つまとふしかや	八九
つちのおとかな	(三九九)	つひにまけぬる	つまとふちとり	三三〇
つちのねを	三七二	つひにまた	つまとふつきの	三三〇
つちよりなれる	三三二	つひにゆく	つまとふやまの	九三
つちゑをは	三三	つひのあはれは	つまとふをたに	三三
つつきたつ	一四三	つひのすみかの	つまとみゆらむ	三九
つつきもみえぬ	四七六	つますみれ	つまならむ	六〇

つまなれや	三三六	―なつのひかすを	三〇〇	うらみぬふしに―	一九四	つゆあらし	二六四
つまにはあはぬ	三四四	―ゆきのふかさも	二四八	きみをおもひの―	二五八	つゆあらはるる	二五八三
つまふくかせの	二四四	つもりてよもの	三九五	つもととも	二六	つゆおきし	二五九
つまやうらむる	四三七	つもりはてぬる	四〇三	つもるはいかか	三三三	つゆおきそへて	(三九〇)
つまやこふらん	二二〇	つもりぬて	三三	つもるはつゆき	三六五	つゆおきとめぬ	二七六
つまやこもれる	二五三	つもるあしたは	二五二	つもるはるかな	一六七	つゆおくほとん	一九三
つまをみぬめの	一九六	つもるあらしの	二五九	つもるひかすを	一四八	つゆおくやまも	二七二
つみおきし	一五六	つもるおもひの	五八	つもるへしとは	一九	つゆおちて	
つみかほのたか	四七二	つもるかな	三三四	つもるゆきかな	五〇	―さとのむかしは	二〇九
つみそへて	四六六	つもるくちはを	二二	つもるらむ	一六	―ひとよはかりに	三三六
つみてをゆかむ	四六	つもるこのはの	二〇七	―あらぬあさちの	一五七	―みにしむいろの	二四九
つみのわかたか	四六六	つもるしらゆき		―えたもとををの	一七	つゆおつる	一七四
つみのこらぬ	三七六	あくるよのまに―	三六九	―ふすゐのかるも	七三	つゆかけて	六六
つみをされとや	四六四	こすあもたへす―	二九六	―ゆきやはよそに	元三	つゆきえし	(三八九)
つむきくの	(三九九)	このゆふつけて―	四〇一	つもるらめ	一四七	つゆきえぬとも	四〇三
つむといふくさの	一五八	たたときのまに―	三三	つもるをそしる	六四	つゆきえぬとや	三六八
つむものは	二九七	のきのあれまに―	三三	つもれはおいと	七二	つゆくたくなり	八〇
つめとたまらぬ	二七五	ひえのみやまに―	(三九四)	つもれはつらし	三四三	つゆけかるへき	七六
つめともさらに	二〇三	まかきをやまと―	三四九	つもれはひとの		つゆけきのへに	六七九
つめとぬなみに	四九八	つもととしかな		―つきそふりゆく	三七四	つゆけきも	三三六
つもりきて	二五七	あはれはかなく―	三三六	―とはかりに	三三	つゆけさそ	一九五
つもりける		さもいたつらに―	二九二	―なかきよも	三八四	つゆけさは	二八四
		つもるとしとし		つもれるつみも	二九八	つゆけさを	二九三

つゆこほる	三九〇七	—おくてのやまた	三六三三	つゆにあさひを	三三	つゆのころもて	三六五五
つゆこほるなり	九六六	ふくかせの	三三〇	つゆにうつる	一七六〇	つゆのしたかけ	二七四六
つゆこほるらむ	二三三	—したてるにしき	三九〇	つゆにつゆおく	二九四四	つゆのしたくさ	一八七
つゆこほれつつ	九六	—をくらのやまに	九六	つゆになくらむ	二九六五	つゆのたまつさ	四〇五三
かはすもあたに—	三六六	つゆしもよ	一六七	つゆになれつつ	二九五	つゆのたまのを	三三〇
とこまもくろも—	一四〇	つゆそうけとる	三六四	つゆににほへる	三〇四	つゆのたまゆら	一五四
とはれぬかせに—	四〇七	つゆそうつろふ	三六五	つゆぬきみたる	二〇六	つゆのにしきか	三二〇
はらひもあへす—	二四二	つゆそおく	二四六	つゆのあけほの	三六八	つゆのひかりも	一五四七
ひもとくはなに—	三三三	つゆそこほるる	二四六	かりねのちきり—	三六八	つゆのふかさを	三三〇七
つゆさえて	一六五七	あきをかけたる—	二二七	ころつからの—	三九六	つゆのふるさと	一五九四
つゆさへたまと	二九六	—おきふしに	三四	つゆのいろ	三三	つゆのほのほの	四九三
つゆさむみ	九四一	つゆそひて	四四六	つゆのいろを	五九	つゆのまに	二八九
つゆしくれ	三六四	つゆそむる	四四六	つゆのうへかは	八七	つゆのまも	二八一
—こころやすめぬ	一五三	つゆたつねける	二〇四	つゆのうへに	八八	つゆのみの	三九四〇
—さてたにひとに	二七三	つゆたにも	三七五	つゆのうへは	六七	つゆのみは	四〇
—したくさかけて	二四七	つゆときえにし	一六	つゆのおくらむ	一八	つゆのやまかけ	二三八
—したはのこらぬ	六九七	つゆとはいかか	三九五	つゆのかけみむ	二七八	つゆのゆふかは	四六二
—そてになこりを	二九〇	つゆとわくらむ	四九二	つゆのかたはし	三九元	つゆのよすかに	四七〇
—もるにつれなき	三五五	つゆなから	四九二	つゆのかたみに	二〇六	つゆのよすかの	二七三
つゆしけき	五九二	—いくよかはるを	三三三	つゆのかたみは	二七六	つゆのよを	四五〇
つゆしもの	三六四	—たれふるさとと	四六	つゆのかりいほ	三七〇	つゆはおちつつ	二〇三
—おくてのやまた	四六	—をりやおかまし	四六	つゆのかりいほの	二六七	つゆはかり	二〇三
かりねして	七元	つゆなみたれそ	二七六	つゆのかりねの	二四六	—きえなてそての	二五二

—しらつゆの	三六〇	—すゑはるはるに	(三九四)	つれなきそてに	四〇一	—すむにほとりの	一〇六二
—たまかはのさと	三九二	—ゆつるよはひは	二五九	つれなきひとに	三三四	—なほこゑをしむ	一四七
つらねきて	一八〇	つるのけころも	一八八	つれなきを	二四三	—なほすみのえに	二〇三
つらねこし	二五三	あしまにみゆる—	一五	つれなくて	二五八〇	—もとのころは	二八九
つらねしそての	(三九二)	しもおきそふる—	二五	—あきにそあへぬ	二五八〇	て	
つらみたれにし	九四	つるのはやし	三六九	—いまもいくよの	二五三	て	
つららめて		つるのはやしに	(三九六)	—かはるころを	七	てことにて	四五五
—うきねをうつす	一六三	つるのはやしの		—そてこすなみに	三六五	てさぎのものを	四五三
—かさなるしもの	三〇七	—けふりにも	二七六	—たえずおつるは	四八三	てそめのいと	三四一
—そてにそいつる	二九七	—なをたてし	二七五	—とはむころの	三八三	てそめのつゆの	二〇一
つららゐる	六〇	つるのひとこゑ	五五	—なくなくみえし	二四三	てたまなく	四〇七
つりするあまの	一七四	つるのもろこゑ	三〇七	つれなくのこる	二二七	てたまもゆらに	
つりするふねの	四〇九	つれつれと		つれなくは	(三九二)	—おるはたの	二二六
つりせぬさきに	四四五	—あきのひおくる	一九七	つれなくみえし	二三八	—おるはたを	二二七
つりふねに	三〇七	—いくとせすきぬ	三九	つれなくみえて	二〇五	てつくりや	二九二
つりふねの		—なかむるやとの	三三三	つれなくみゆる	二四九	てならしめし	三四二
—うかふなみちに	三三三	—まつにくたくる	二五五	つれなくよそに	三九〇	てならひに	四六六
—さとのしるへも	三四二	—やまちつゆけき	四二二	つれなけれ	四〇六	てならひの	
—はるかにいつる	三五	—やまへもよほす	三三〇	つれなさに	二五〇三	—うつこをみける	四六三
—はるかにかよふ	三七九	—わかみよにふる	三六四	つれなしとたに	五三	—ふみにはあらて	四二三
つりふねは	三三六	つれなからすは	三三六	つれもなく	二〇九	てなれしける	四三六
つりふねや	二八二	つれなきいろの	四〇九	—かすめるつきの	二〇九	てなれつつ	
つるのこの		つれなきこひの	九四	—くれぬるそらを	三六〇	—すすむいはめの	二〇四

すゑのをたのむ	九八三	てふるひを	四三二	てらすにこほる	三九四	てるひくまなき	一五八
てなれつる	一四〇	てまきなくとも	四四八	てらすひかけに	二九四	てるひしくれと	三九四〇
てなれのたかや	四八三	てむきまるとは	四三三	てらすひかりに	一五八	てるひのかけに	三〇五
てにくまむ	三七三	てもはもきくと	四九	てらすひかりの	六	てるひのまへに	二八八
てにくみて	二八六	てらさせて	三	てらすよのつき	二二〇	てるひもかをる	六〇五
てにくめは	六九	てらさなむ	二七九	てらすらむ	六二	てるひをよに	二五九六
てにためて	三三三	てらさはうれし	二七一	―かみちのやまの	六二	てをかけつめや	四三二
てにとるからに	一六五	てらさむあきも	三九七	―さらはたのもし	(六三)	てをかけは	四三五
てにならずとき	三三二	てらしけれ	三九七	てらせとも	三九四	と	
てにはひけとも	四〇六	てらしこそすれ	三五九	てらてらに	三〇六	とうやうたまし	四三五
てにまかすらむ	一六	てらしみよ	七〇	―みふかき	四〇元	とおもふからに	七五
てにまたおつる	四三三	―たのむひよしの	一七六	―もみちのいろに	三七三	とかへるたかを	四〇九
てにむすはるる	一七四	―みもすそかはに	三〇四	てりかはる	三三	とかへるやまち	四四七
てにむすふ	二〇三	てらすあさひに	九八	てるつきかけの	一七	とかへるやまの	三六〇
―このさとひとそ	二七二	てらすあさひも	六三	てるつきに	二〇七	ときかせは	六四
―ほとたにあかぬ	二八	てらすいなつま	三三	てるつきの	二六〇	ときこそあれ	四四八
てにもたまらぬ	四三三	てらすこしちの	六九	―あくるもしらぬ	三九	―あかつきかけて	一九四
てにもとられぬ	四六三	てらすつきかけ	三〇三	―ちよもふはかり	一七	―さなからにほふ	九八
てひきのいと	四三三	あきなきなみを―	二七四	―ひかりそふへき	一八〇	ときしもあれ	
てふくろひきて	七四	みなみのそらを―	四二	―ひかりをうつす	三〇七	―かへすやまたを	
てふのころよ	三三	てらすつきにや	(二六)九	てるつきも	二五五	―こしちをいそく	三〇六
てふのめし		てらすとも		てるひかり			

—さひしきいけの	三〇三	—くれぬやまちの	二八〇四	ときはのやまに	四八	とけてねぬよの	三六八
ときしもわかぬ	二〇三	—しくるそらの	二九七三	ときはのやまの	四〇三	とけぬうへに	四三
ときしらす	三六三	—つゆほしはつる	三三四	—あきのかせ	三三	とけぬまに	二六九
ときしらぬ		ときのまの		—いはつつし	三三	とけぬらむ	
—さとはたまかは	一〇三	—そでのなかにも	二五	ときはやま		—とつのかみちの	(三九二)
—たけのはやまの	三六六	—へたてなくらむ	(三九一)	—いはつつしさく	二五	—とつのはまちの	三九二
—はなのゆきふる	四六六	—よはのころもの	三七	—おのれきえてや	二〇二	とことばに	二七〇三
—やとともさらは	三六八	ときのまも		—こゑにいろある	四〇五	とことばに	四二二
ときしらぬ	三二	—いかにこころを	二五六	ときひとも	三三	とことばの	
ときすきす	三〇三	—ひととをこころに	二六	ときわかつ	二四二	—はなのさかりは	一七九
ときすきて	三六六	ときはかきはそ	二八	ときわかつて	二五七	—ひはにしかはの	四三六
ときそともなき		ときはかきはに	九六	ときわかぬ		とことばのはな	
—さみたれのそら	三三六	ときはかきはの	七四	—なみさへいろに	八七	うゑしかひある—	二九六
—にはのおもも	二五二	ときはきに	四四	—まかきのたけの	五八	そらさへをしき—	一八九
—よもきふを	三六〇	ときはしりけり	三七	ときわかぬとも	八七	とことばはらひそ	二五三
ときつかせ	一〇九	ときはなる	三二	ときをわすれぬ	三六	とことなるる	四六五
ときつるへをを	四四	—きみかさかえは	六二	とくよひもかな	三七〇	とこのあきかせ	一四三
ときなかりける	三六六	—みとりのまつの	二九八	とくらむあめの	三三〇	とこのうへかな	二八〇
ときならぬ	四四	ときはにて	三七三	とけてなるらむ	四四	とこのうへに	
ときにつけては	三九二	ときはのかけは	二六八	とけてねぬ		—せきとめかたく	三六
ときにもや	二九六	ときはのもりの		—ふしみのさとは	五二	—たえすものおもふ	三八三
ときのまに		—かけそかひなき	一七〇	—ゆめちもしもに	八元	—ひとりよはひの	一九
—きえてたなひく	八七	—ゆきのゆふくれ	三六五	とけてねぬころ	三六五	—ふるきまくらも	三三

とこのうへの	六三三	ところせきまで	五三	いきのふはかりの	一五二	はるはきにけり	四〇四
とこのうへは	三八〇	ところもわかぬ	三八	としつきも	三五一	としのうちに	三七三
とこのうらかせ		とこをまかせて	(二九〇)	としつきを	三三六	としのうちに	一六八
あはれいくよの	三〇六	とさぐりにこそ	四三三	としつみて	三六	としのうちに	七三
ちきりもしらぬ	二五	とさけひの	四三三	としとなれし	三三二	一けふのみに	七三
とこのくろかみ	三八四	とさしせて	三九	としとしに	四四九	よししたあきの	三三二
とこのさむしろ		としあるそらの	三六九	としとしのそら	三七三	としのくれ	三六六
こほるよに	一〇六	としあるたみの	一八四	としとしも	三六五	あまたすきぬる	五〇
なほしもさゆる	三三六	としあるみよの	二〇九	としとともにや	三六五	かすとりそむる	一八四
とこのしも	二四六	としくれし	四一	としなみの	三三三	かはりはつなる	三七六
とこのつきかけ		としくれて	二九八	としにあはれの	三三三	さなからをしき	三六〇
しもおきまよふ	一〇三	ほとけのみなを	三六〇	としにあふひと	三三三	としのくれぬる	二六〇
まつてなれぬる	八三	みよのほとけの	八五	としにひとよも	二九三	としのくれまつ	二四〇
とこのやまかせ	二六七	としくれぬ	四七〇	ひとまとと	一六九	としのこしはの	四三三
とこはあれにき	一七四	としこと	三三	しとのあくるを	二〇七	しにほふうめかえ	一八五
とこはくさはの	二五五	つらさとおもへと	二六九	しといくとせ	九二	まつにほひつつ	二六三
とこもまくらも		としそかさなる	五三	くれぬらむ	一六六	としのしるしを	三九七
つゆこほれつつ	一四〇	としそふりぬる	三六	なけきして	三六六	としのちぎりに	一七五
はるのあけほの	六九	としそふる	八三	しのうちに		としのちとせの	二四二
とこよはなれし		としつきは		はかなくかはる	二五〇	としのはつこゑ	二〇三
かりかねの	(三三三)	とおのかささま	三三	はるのひかけや	(二四八)	としのひとよを	三三九
かりのつはさに	三七七						

としのわたりの	七〇四	としをこむるは	二〇三	とたえせず	四五〇
としのをいのる	三三三	としをこめては	二〇七	とたえつつ	三六四
としのをななき	三三三	としをなかくはと	四三	とたえにて	四九五
―あきのよに	四三四	としをはゆきの	三九	とたちのきりの	四〇三
―ふゆのゆめ	三三三	としをふるかな	三九	とたちもしらす	二八〇
としはしらるる	三三三	としをふるかな	三九	とたちをうつむ	三七四
としはのきしを	三三三	ありてとはれぬ―	三九	とたゆなり	四七六
としはひとよの	四八二	うらみでのみも―	二八二	とちけるやとの	六三
としはへにけり	二〇二	としをひととせ	三七九	とちそへて	四〇三
―もとのみにして	二五二	―いくよのけふに	一七九	とちそふる	三三三
やまちつれなく―	二八一	―おなしこす系に	一三	とちたるゆきの	三〇二
としはへにつつ	四八五	―かみもみあれの	四三	とちてしこけは	三三七
としふかき	三三六	―ころのそらに	二八二	とちはてて	一四四
としふとも	二六六	―なれけむみやの	二九	とちられて	八〇
―いくよすむへき	二六六	―ねのひになるる	二七九	とつのかみちの	三九二
―わすれむものか	二六六	―のきのあやめの	三七	とつのはまぢの	三九二
としふらむ	三〇九	―はるをへたつる	三〇九	とつるせきかな	二五三
としふりて	三〇九	―みゆきになれし	三七一	ととせあまり	一七五
―すきゆくあきの	一八五	―よしなきあきの	二七〇	ととせのかすを	三三七
―なほゆふかくる	一七六	とたえして	二七〇	ととせをも	四四三
―まくらにおつる	一五三	―あはれをのこす	二七六	ととまらず	九一
としふるこひを	二七二	―おもひもあへぬ	二七四	―なきひとこふる	二六七
としふるたつの	一五七	―みねにわかるる	二六六		

とはれぬころの とはれぬさとの	三六八	—またおなしよの —もろこしふねも	二四五 二〇六	とふひとはなき とふひとはなし	三四 三六	とへかしな とへかしひとの	三〇二 (二〇六)
—あきかせに	一七四	とひなほりゆく	四三三	あきこそきたれ—	三六	とへとこたへす	三〇三
—ふるきまかきは	一九九	とひなれて	二〇六	あきよりほかに—	三六	とへとしらたま	九三
とはれぬしるき	一七五	とひはせて	(三五五)	くもまをたにも—	三七三	とへとまつらむ	三八四
とはれぬつきひ	元六四	とひよりて		とふひとも	三三三	とへとやなほも	(三九九)
とはれぬにはに	三六三	—たたすかけする	四〇六	とふひともなし	一九五	とへはいはせの	四五六
とはれぬにはの	一九八	—てをかけつめや	四三三	ありやとはかり—		とほからて	
とはれぬほと	(三九五)	とひわひぬ	八七	たそかれときを—	三五七	—あかつきまたぬ	三〇〇
とはれぬやまを	二五九	とふかたもなし	三四〇	つきをこよひと—	二六四	—みやこやいくか	三六二
とはれぬわれを	(三九三)	とふかひもなし	二〇二	まつひともし—	二九九	とはきうめかえ	二〇七
とはれむものか	二二三	とふかりの	四〇三	—ゆくかたもし	一四六	とはきかへさに	四八七
とおおくなめる	四四三	—あすかややよひ	六六	ゆめかうつつか—	三六八	とはきころを	(三九九)
とひかぬる	(三〇四)	—こあはれなる	三〇八	とふひとわかぬ	一九七	とはきのの	四三三
とひかねて	三六五	—なみたもいと	四〇一	とふひのもり	四四四	とはきひかりを	四九〇
—みぬめのよそに	二五〇	とふしくれかな	四四二	—いまいくか	二〇四	とはきみやこに	三三九
—わかみのかたに	三九五	とふそとは	二七五	—おのれさへ	二〇四	とはきをのへに	四八五
とひかふてふの	九七六	とふとりの	三〇四	—かすかのに	三三三	とはくゆけはや	四九九
とひかほに	二四〇	—あすかのかさは	三六六	—たつぬれと	九三	とはくゆくらむ	四六一
とひくらむ	二〇三	とふひとあらし	八四	とふひのは	一九九	とはけれと	三六二
とひこかし	二六五	とふひとそなき	(三八六)	とふひのわかな	二〇三	—さとのなつらぎ	二四三
—たちえはうめの		とふひとなしと		とふはたる	二二四	—つきをころもに	一九三

とほこにたかを	四六九	—かりころも	三五六	とまらぬこまの	一五三	とまりゐて	二六〇
とほこにつなく	四五六	—をくるまのおと	四三〇	とまらぬは	二〇八	—したひかねたる	三六〇
とほこには	四六八	—をのへより	三〇七	とまらばゆきの	三三〇	—なかむるのへの	三五四
とほさかりつつ	三六三	とほやまの	四〇六	とまらましかは	三八	—またなきひとの	五八
とほさかりゆく	三三四	とほやまのいろ	四八一	とまりかたきも	三八四	とまりをはしる	二七
あぎのあふきそ—	三三四	とほやまはかり	四九五	とまりかたしや	四〇八	とまるおもかけ	一七八
かよはぬゆめそ—	三三三	とほりつつ	三九七	とまりけむ	三六九	とまるかたみの	三四六
とほさかる	三三三	とほりつみとや	四〇五	とまりけり	二九七	とまるとまりの	一九一
—つきひのうさを	二六九	とまひさし	四〇五	—うのはなさける	二九七	とまるなよ	五七
—ひとのこころは	八八三	—けふりはたえて	二八七	—くれぬるくれを	四〇〇	とまるひとなく	(三九〇)
とほさかるらむ	一〇二	—しつくもそても	二八三	とまりこきいつる	三六六	とまるふなひと	二四四
とほさかれ	三三七	—もののあはれの	三九	とまりさひしき	三三三	とまれかし	四六〇
とほさとをのの	三三〇	とまやかた	三九	とまりともなし	三三	とまれとも	一七三
とほしとて	二六三	—なほこゑそふる	三六四	とまりなきする	四六三	とめうしなへる	四〇四
とほしまの	四七三	—みしかよならす	三〇七	とまりなむ	二七一	とめくれは	六七
とほちもよほす	三五六	とまやになみの	三九七	とまりなるらむ	二	とめまほしけれ	(三九四)
とほちをわたす	七九七	とまやのみち	三〇九	とまりはそらの	三七	ともかくも	五
とほつふなひと	三六七	とまよりくるる	四三三	とまりやま	二	ともかほに	三三
とほはひくらむ	四〇二	とまらざるらむ	四三三	—おきなさひたる	四四二	—かせもすくなき	三三三
とほはまり	四六七	はなのなこりは—	三	—かりにゆふてふ	四九	—かよひなれたる	二〇六
とほみよふらむ	四九五	をしむにとしの—	六〇	—さけをすすむる	四九四	ともこふるをし	三〇三
とほやまけなる	四二八	とまらしな	三六	—ふゆのよすから	四四〇	ともさそふ	二九八
とほやまとりの	三三三	とまらぬあきを	三三三	とまりやまかな	四四三	ともしして	三三〇

ともしすと	四七	ともつるよ	元一	―はるのさかひを	三六八	―たならひに	四六六
ともしする	五七	ともときけとも	三三	―ほしのまきれに	三六五	―ふゆやまつらむ	四六七
―しけみかその	二九三	―あかしのせとを	九二	ともまちし	二四九	とやのかきほの	四六四
―はやましけやま	三三八	―いくあきなれぬ	一五四	ともをはなれて	二六三	とやまかすその	一五〇
―ほくしのまつ	三二二	―やまぢもふゆも	三〇〇	とやいたす	(元四三)	とやまさりする	四七七
ともしひに	三二二	ともとたのみて	二九四	とやいつる	四九三	とやまとて	二四六
―あかしのおきの	三九六	ともとなりけむ	三五四	とやかひも	四六八	とやまのあられ	三三四
―ありやとはかり	一九五	ともとなりけり	三九三	とやかへりする	四七〇	とやまのかすみ	一六元
ともしひを	四三〇	ともとなるらむ	三五四	とやきはちかく	四四〇	とやまのきぎの	三七〇
ともすひに	九三	ともとはいつか	五二	とやきはまての	四五〇	とやまのこゑは	三九二
ともすれば	四三	ともとみて	三九一	とやくらけなる	四六二	とやまのさとに	三五六
―いぬかみすさふ	四六七	ともなしちとり	(二六八)	とやたかの	四六二	とやまのはらに	三三七
―とりかふたかの	四七七	ともなひきつる	三六八	とやたしの	四六五	とやまのはるの	六三
―はつあつくほと	四五一	ともなひはてよ	一五四	とやにいれたる	四五四	とやまのみねを	五四
ともちとり	三六七	ともなふみねの	二九四	とやにいれは	四五三	とやまのゆきを	(二六元)
―うきでおもひや	一九三	ともなふむしや	二六三	とやにいれまし	四四四	とやまのいまは	九六
―とわたりすつる	五	ともにしきふの	四五四	とやにおきたる	四四六	とやまにほふ	一六八
―まれなるあとの	三三三	ともになかるる	四〇六	とやにかはまし	四七一	とやまやふゆの	二
ともちとかな	一七四	ともになかるる	三五一	とやのうちに	四四三	―むらくもなひき	一七三
うらみてかへる―	一七四	ともになかるる	(元三)	とやのうちに	四四四	―やかてたちそふ	一七元
なくねをそふる―	五二	ともになかるる		とやのうちに	四四六	とやよりいたす	二二五
							四四〇

とやをかひても	四三〇	とりかひいそく	四六四	とりとりからす	四六三	とりのねを	二八二
とよのあかりに	二五四	とりかひかねて	四三四	とりとるたかの	四九七	―たれうきものと	二八二
―あはむとやする	二四四	とりかひて	四五六	とりなかりせは	三九九	―としもふはかり	三三八
―かさしそめけむ	二四四	―くちゑひかせつ	四五一	とりにおくるる	四三三	とりのはつこゑ	一九四
とよのあかりの	三六一	―つなくこたかの	四五一	とりにかさなる	四四九	とりのはつねに	三九七
―かけそこひしき	三六一	―もとのつかれに	四〇九	とりにかさぬる	四四七	とりのはつねは	二四三
―ひかりませとや	七三三	とりかひながら	四四七	とりのあしにも	四四六	とりのはつねも	(三九七)
とよのあかりを	三八四	とりかふいけの	四四三	とりのおちくさ	四三三	とりのひく	四六四
とよらのさくら	四六九	とりかふたかの	四三三	とりのおもひね	四四七	とりのひとこゑ	三〇
とよりめは	四四三	―うしろより	四三九	とりのかへるさ	四四九	とりのふるすは	一七五
とらのこの	七〇	―ゑしみする	四三七	とりのけを	四八六	とりはうしほに	四九七
とられさらまし	四三六	とりかへは	四三二	とりのこゑ	四八六	とりはおちにき	四三七
とりあひの	四四三	とりからみより	四三三	―かすみのいろを	二二三	とりはかはまし	四三九
とりあへす	二一四	とりききこめて	四三六	―くさのいろには	四八六	とりはくも	二九二
―すぐるひかすの	一九九	とりそはかなき	四三三	とりのそらねに	六六八	とりはすむらむ	四四四
―そよくいなはの	二二三	とりそへて	三〇	とりのそらねも	一九七	とりはたつらむ	四四〇
とりあへすあくる	四五一	とりたちてゆく	四四四	とりのねおそき	九七九	とりはとりけれ	四八七
とりいたすらむ	四四六	とりたふらかす	四四〇	とりのねの	一九五〇	とりはゑかはし	四八八
とりいるたかの	四三七	とりつなく	四三六	とりのねふかく	三六三	とりふみたてて	二〇九
とりうちたつる	四三七	とりてあかふの	四三〇	とりのねも	二六二	とりへやま	二九六
とりかたき	四三七	とりておちたる	四三〇	―きこえぬやまの	三〇五	―ふりゆくあとを	三九七
とりかはぬ	四三七	とりておつへき	四三〇	―はなのかをりも	三〇五	―むなしきあとと	三九七
とりかはねとも	四三七	とりともさらに	四三〇	とりのねもかな	三九四	とりまはし	四三八

とりもこかねの	四三〇	とりをとりてや	四七五
とりもぬかさて	四三三	とりをとるらむ	四三三
とりもぬひつつ	四三三	あしきもなとか	四三三
とりやかはまし	四三七	いぬもひかせて	四三三
おきゑにささむ	四三七	すゑつきたかや	四三三
すはのみかりに	四三七	とりをつむるや	四三三
ゆきをくたきて	四三七	とりをまつらむ	四三三
とりやたたまし	四三七	とるなへの	四三三
とりやたつらむ	四三七	とるなへは	四三三
いぬのあとより	四三八	とるへきとりを	四三三
いぬのこえゆく	四三八	とるほこの	四三三
たかよりのちに	四三八	とるほとに	四三三
とりやとるらむ	四三八	とるまなりけり	四三三
とりやひかまし	四三八	とるやさなへに	四三三
とりわきてよき	四三八	とるやさなへも	四三三
とりゐもすき	四三八	とるをおきゑに	四三三
とりをうつらむ	四三八	とれとそおもふ	四三三
とりをかくらむ	四三八	とれはけぬ	四三三
とりをかひつつ	四三八	とれるそまきの	四三三
とりをさへ	四三八	とろいたの	四三三
とりをたつるや	四三八	とわたりすつる	四三三
とりをつけまし	四三八	とわたるかぜの	四三三
とりをとつつ	四三八	とわたるはしの	四三三

とをあまり
とをとてのちも

二九
三六

な

なかおひしつる	四三三
なかかはの	四三三
なかかれよ	四三三
なかきうきよの	四三三
なかきうらみの	四三三
なかきおもひそ	四三三
なかきかきりは	四三三
なかきしもよの	四三三
なかきちきりに	四三三
なかきちきりは	四三三
なかきちきりを	四三三
なかきひかけを	四三三
なかきひぐらし	四三三
なかきひに	四三三
あそふいとゆふ	六二
しはしをやまぬ	一三七
はるあきとめる	一三七
なかきひは	一三七
なかきひも	一三七
なかきもしらす	一三七
なかきやみちも	一三七